

名身連ニュース（H28.5.17）

熱戦！圧巻！

～第13回名古屋市障害者スポーツ大会が開催されました～

毎年5月に開催される「名古屋市障害者スポーツ大会 陸上競技・フライングディスク・レクリエーションの部」が8日（日）にパロマ瑞穂スタジアム及びレクリエーション広場で開かれ、約750名の参加者が記録更新や入賞を目指し、熱戦を繰り広げました。

河村市長の開会の挨拶に続き、名身連浅野会長からも「自分の力を存分に発揮し、全国大会に向けて一生懸命頑張ってもらいたい」と激励の言葉があり、大会の幕が開きました。名古屋市女子大学中学校・高等学校のマーチングバンドによる華やかな演奏が開会式を盛り上げ、名古屋市のマスコットキャラクターたちも参加者を鼓舞しました。

競技は、50メートル走、ソフトボール投げ、リレーなど計17種目を実施。厳しい日差しの下参加者は、仲間やボランティアの声援を受けながら、性別、年齢、障害の程度ごとに分かれて競い合いました。

名身連の会員さんたちも参加した砲丸投の会場では、少しでも自己記録を更新するため、そして全国大会への切符を手に入れるため、日頃鍛錬を積んだ皆さんが、重さ2.721kgもある砲丸を次々投てきしてしていました。好記録が出ると会場から歓声と拍手がわいて盛り上がっていました。

今年の全国大会は10月20日から24日に岩手県で開催される予定です。



選手宣誓の様子



砲丸投げの様子